

様式3-3-1-1 職業能力証明(訓練成果・実務成果)シート

(企業実習・OJT用)

訓練時の職務 NC旋盤加工

訓練參加者氏名

支援ツールの機械加工科から、機械部品加工(NC旋盤加工)の職業能力証明シートを選択。職業能力証明シートの職務内容や仕事の体系の該当する部門・職務名を参考にする。

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりです。

年 月 日

実習実施企業

所在地

評価責任者 氏名

印

名称

代表者氏名

印

I 企業実習・OJT期間内における職務内容

期 間	区分	職務内 容
平成〇〇年〇月〇日～ 平成〇〇年〇月〇日	企業実習 又は O J T	産業用機械部品の加工においてN C旋盤加工などの業務に従事した。

II 職務遂行のための基本的能力（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載）

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった場合は(赤線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準		
	A	B	C	A	B	C	(1)	(2)	(3)
働く意識と取組（自らの職業意識・勤労観を持ち職務に取り組む能力）							(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。 (2) 出勤時間・約束時間などの定刻前に到着している。 (3) 上司・先輩などからの業務指示・命令の内容を理解して従っている。 (4) 仕事に対する自身の目的意識や思いを持って、取り組んでいる。 (5) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。		
責任感（社会の一員としての自覚を持って主体的に職務を遂行する能力）							(1) 一旦引き受けたことは途中で投げ出さずに、最後までやり遂げている。 (2) 上司・先輩の上位者や同僚、お客様などとの約束事は誠実に守っている。 (3) 必要な手続や手間を省くことなく、決められた手順どおり仕事を進めている。 (4) 自分が犯した失敗やミスについて、他人の責任を押し付けず自分で受け止めている。 (5) 次の課題を見据えながら、手がけている仕事に全力で取り組んでいる。		
ビジネスマナー（円滑に職務を遂行するためにマナーの良い対応を行う能力）							(1) 職場において、職務にふさわしい身だしなみを保っている。 (2) 職場の上位者や同僚などに対し、日常的な挨拶をきちんと行っている。 (3) 状況に応じて適切な敬語の使い分けをしている。 (4) お客様に対し、儀礼正しい対応（お辞儀・挨拶・言葉遣い）をしている。 (5) 接遇時・訪問時などに基本的なビジネス・マナーを実践している。		
コミュニケーション（適切な自己表現・双方向の意思疎通を図る能力）							(1) 上司・先輩などの上位者に対し、正確にホウレンソウ（報告・連絡・相談）をしている。 (2) 自分の意見や主張を筋道立てて相手に説明している。 (3) 相手の心情に配慮し、適切な態度や言葉遣い、姿勢で依頼や折衝をしている。 (4) 職場の同僚等と本音で話し合える人間関係を構築している。 (5) 苦手な上司や同僚とも、仕事上支障がないよう、必要な関係を保っている。		
チームワーク（協調性を發揮して職務を遂行する能力）							(1) 余裕がある場合には、周囲の忙しそうな人の仕事を手伝っている。 (2) チームプレーを行う際には、仲間と仕事や役割を分担して協同で取り組んでいる。 (3) 周囲の同僚の立場や状況を考えながら、チームプレーを行っている。 (4) 苦手な同僚、考え方の異なる同僚であっても、協力して仕事を進めている。 (5) 職場の新人や下位者に対して業務指導や仕事のノハウ提供をしている。		
チャレンジ意欲（行動力・実行力を發揮して職務を遂行する能力）							(1) 仕事を効率的に進められるように、作業の工夫や改善に取り組んでいる。 (2) 必要性に気づいたら、人に指摘される前に行動に移している。 (3) よいと思ったことはどんどん上位者に意見を述べている。 (4) 未経験の仕事や難しい仕事でも「やらせてほしい」と自ら申し出している。 (5) 新しい仕事に挑戦するため、資格取得や自己磨発などに取り組んでいる。		
考える力（向上心・探求心を持って課題を見発しながら職務を遂行する能力）							(1) 作業や依頼されたことに対して、完成までの見通しを立てて、とりかかっている。 (2) 新しいことに取り組むときには、手順や必要なことを洗い出している。 (3) 仕事について工夫や改善を行った内容を再度点検して、さらによいものにしている。 (4) 上手くいかない仕事に対しても、原因をつきとめ、再チャレンジしている。 (5) 不意の問題やトラブルが発生したときに、解決するための対応をとっている。		

III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A:常にできている B:大体できている C:評価しない 「評価を行わなかった」場合は／(斜線)でC欄を消す

(2) 専門的項目（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載）

「日本版デュアルシステム訓練修了後の評価項目作成支援ツール」)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は／(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準										コード																						
	A	B	C	A	B	C																																	
NC 旋盤オペレート				(1)	(1) ノギスによる測定ができる (2) マイクロメータによる測定ができる (3) 各部の注油と点検ができる (4) CRT操作盤を操作できる (5) 機械操作盤を操作できる (6) 工作物の取り付けができる (7) 工具摩耗補正量の設定ができる (8) 連続加工ができる														K020108																				
																					K020108																		
																					K020108																		
																					K020108																		
																					K020108																		
																					K020108																		
																					K020108																		
																					K020108																		
プログラミング				(1)	(1) 加工工程を組むことができる (2) 使用工具が選択できる (3) 切削条件を決めてできる (4) ツールレイアウト図の作成ができる (5) ワーク座標系を設定できる (6) 準備機能 (G機能) を指令できる (7) 補助機能 (M機能) を指令できる (8) 工具機能 (T機能) を指令できる (9) 主軸機能 (S機能) を指令できる (10) 送り機能 (F機能) を指令できる (11) メインプログラムとサブプログラムの作成ができる (12) 固定サイクルによる指令ができる (13) 複合形固定サイクルによる指令ができる (14) 刃先R補正ができる (15) プロセスシートの作成ができる (16) プログラムの作成ができる																K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
																					K020109																		
NC 旋盤加工				(1)	(1) ツールホルダの取り付けができる (2) 工具の取付ができる (3) 工具形状補正量の登録ができる (4) 工作物に合ったチャック爪の選択ができる (5) チャック爪の交換ができる (6) 生爪の成形ができる (7) 加工基準点の設定ができる (8) プログラムの入力、編集ができる (9) プログラムの出力ができる (10) マシンタップによるプログラムチェックができる (11) ドライランによるプログラムチェックができる (12) 図形チェックによるプログラムチェックができる (13) エアカットによるプログラムチェックができる (14) シングルブロックによるテストカットができる (15) オプションナルブロックスキップ機能を利用してテストカットができる (16) 切削速度の変換ができる (17) 刃物の送り量、切り込み量の調整ができる																			K020110															
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
																						K020110																	
			</																																				

(注意事項)

- 1 「区分」欄には、「企業実習」又は「OJT」を記入してください。
- 2 「コード」欄には、「職務遂行のための基準」の出典にコード又は職業能力評価基準のユニット番号等がある場合に記入してください。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。